

はぼろ

議会だより

ピツシリ

第126号

2023

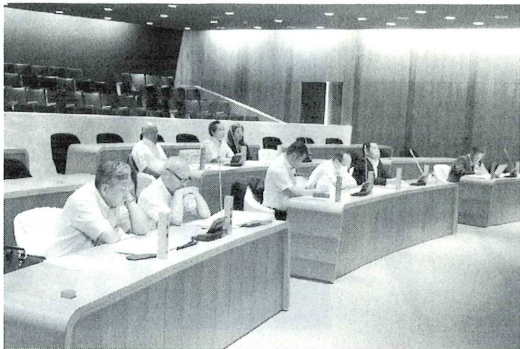
10.26



定例会	〇〇〇〇〇〇〇	2
決算特別委員会	〇〇〇〇〇〇	3
一般質問(6名)	〇〇〇〇	4~9
総務産業常任委員会	〇〇〇	10
文教厚生常任委員会	〇〇〇	11
広報広聴常任委員会	〇〇〇	12

「うさこちゃん遊びの広場」健康センターにて 9月19日撮影

●発行／北海道羽幌町議会 ●編集／広報広聴常任委員会



令和5年 第6回定例会

本議会は令和5年9月13日から15日までの3日間の会期で開かれた。今回は報告3件、承認2件、一般議案8件（条例改正4件、規約変更1件、補正予算案3件）、同意2件、決算認定8件、選挙1件、発議4件、意見案2件が審議され、提案どおり可決された。
一般質問は6名（7件）であった。

特別職（町長、副町長、教育長） 経済状況を踏まえ給与を削減

め改正。

●「地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例」は、一部法律の改正により、暫定再任用職員に係る任期の末日に関する特例について規定するため改正。

町長 73万1千円（15%減）
副町長 61万6千円（10%減）
教育長 57万4千円（5%減）

【改正後の給与】

●「特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」は、町の厳しい経済状況を踏まえ、特別職の給与月額を削減するため改正。

《主な改正内容》



森 町 長



一般会計補正予算

《主な補正内容》

【歳入】

・焼尻めん羊売払収入

578万円

※183頭を出荷見込

【歳出】

・電算システム導入委託料

103万円

・児童遊園地管理事業

（遊具等撤去委託料） 71万円

・企業振興促進補助金

51万円

・移住就業支援事業補助金

200万円

・公民館施設管理事業

（修繕・施設設備取付委託料） 105万円

・マラソン大会開催事業

△75万円

※オロロンライン全道マラソン大会が中止となったため



羽幌町固定資産評価審査委員会委員の選任

現委員の長谷川一志氏を再任。

羽幌町教育委員会委員の任命
現委員の佐藤善昭氏を再任。

羽幌町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙

令和5年11月16日をもって任期満了となるため。



公共事業等調査研究特別委員会の設置並びに委員の選任

本町の公共事業等の現状と課題を把握し、今後における事業計画及び財政状況の調査・研究を行うため特別委員会を設置。委員長に金木議員、副委員長に舟見議員。

●国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

【全員賛成】

●地方財政の充実・強化に関する意見書

【全員賛成】

令和4年度

羽幌町一般会計ほか、特別会計、水道事業会計の決算を審査

すべての会計決算を認定

会計名	歳入（収入）	歳出（支出）	差引
一般会計	71億9731万円	69億6333万円	2億3397万円
特別会計			
国民健康保険事業	8億8933万円	8億8927万円	6万円
後期高齢者医療	1億4207万円	1億4180万円	27万円
介護保険事業	10億7308万円	10億2514万円	4794万円
下水道事業	3億6204万円	3億6184万円	19万円
簡易水道事業	4549万円	4539万円	10万円
港湾上屋事業	1633万円	1633万円	0万円
水道事業会計			
収益的収入及び支出	2億3329万円	2億573万円	2755万円※1
資本的収入及び支出	0円	8651万円	-8651万円※2

令和4年度各会計決算は、全議員での構成による決算特別委員会（小寺光一委員長）に付託、審査され、「認定すべき」と決定。その後の本会議で、すべての会計決算は認定されました。

※1 単年度の企業経営成績を明らかにする損益計算の結果の純利益。
 ※2 収入がないことから、減債積立金や損益勘定留保資金等で補填。

※表示単位未満の数値を切り捨てにしているため、数値が一致しない場合があります。

《質疑の概要》 給食費の徴収

【質問】歳入の諸収入の中の雑入、収入未済額36万6218円の内訳は。
 【財務課長】学校給食費となっている。

【質問】学校給食費は令和4年度より公会計になったと理解しているが、公会計となったといっても未収金は出てくると思う。回収などどのような形でされているのかお聞きしたい。

【学校管理課長】未収分については保護者と連絡を取りながら、計画的な支払いをお願いしている。現在も少しずつ収入を得ていて、引き続き金額を支払っていただけるような形で、随時対応を続けている。

【質問】公会計になる前の未収金については、どのような形で引きついで、どこが担当しているのか。

【学校管理課長】公会計になる前の滞納金52万円については、約半分は収入を得ており、残りの約26万円についても保護者と連絡を取りながら対応していきたいと考えている。

合宿誘致事業

【質問】合宿誘致事業の令和4年度実績は。

【商工観光課長】4団体、96

名、合計補助金額30万8千470円。

【質問】今後について、町外から強豪校が来ることにより、地元の子供たちの刺激になったり、スポーツ振興につながってくると思うが、現状と今後の課題は。

【商工観光課長】高校の部活は夏休みがメインとなるが、コロナを経て、宿泊施設のキャパシティが縮小したうえに様々なものが解禁されたことによって、この時期の町内宿泊施設がほぼ全て満員という状況だった。

合宿については去年、今年と10件ほど相談があったが、宿泊施設が取れないということで断念されたケースがあり、このような部分が一番の課題として捉えている。

【質問】この事業は、地元のスポート振興とかにも少なからずつながってくる部分もあるので、今後について何かあればお聞きしたい。

【社会教育課長】スポーツ振興については、合宿する団体から地元の競技者に対して何かしらの恩恵があればありがたいが、現状なかなかそういうところまでいかないという現状があるので、これからどのようにやっていけるか見極めていきたい。

佐藤

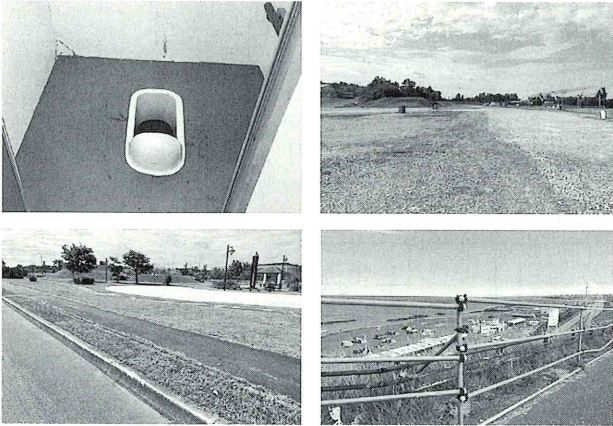
満議員



既存の公共施設整備について

答 緊急性・重要性などを勘案して整備

一般質問
音声配信



左上：公共トイレ
左下：オロちゃんランド隣接道路
右上：スポーツ公園アクセス道路
右下：サンセットビーチ上駐車場

既存公共施設整備

問 既存公共施設の整備について、公民館、スポーツ公園などの和式トイレをアンケート調査のうえ、必要であれば洋式トイレに見直すべき。

答 洋式トイレのニーズは高まっているものと認識している。利用頻度や緊急性、重要性等を勘案しつつ、トイレの洋式化について順次進めていく。

問 オロちゃんランド隣接道路へ事故未然防止の防護柵を設置すべき。また、手洗い場や新遊具、

噴水等の設置も必要。
答 防護柵の設置については、施設に隣接する道路の交通量や車速、道路までの距離を勘案し、現時点では考えていないものの、利用者の安全確保と注意喚起に努めていきたい。

また、新たな遊具等については、現時点で設置の考えはないが、安全利用のため、劣化点検や補修を優先的に行っていく。手洗い場等については、既存または近隣設備の有効活用を理解を頂きたい。

問 スポーツ公園アクセス道路は砂利道であり、転倒防止や土ほり対策として、簡易舗装すべき。

答 スポーツ公園内園路については、平成26年に策定した公園施設長寿化計画に盛り込んでおり、必要性は認識している。しかしながら、施設保全の観点から急遽、排水設備改修、陸上競技場の改修工事に取り組んだことから、舗装整備については先送りになった。今後、町全体の施設整備等の調整の中で検討していきたいと考えている。

問 サンセットビーチへのアクセス道路は度々冠水してしまつたため、排水整備をすべき。また、上の駐車場の防護柵も必要。
答 ヒーチ開設前に排水整備を行っているが、開設時にはすでに詰まってしまう状況。砂の影響で詰まりやすく、整備方法も含めて検討していきたいと考えている。上の駐車場防護柵については、利用頻度が減少しており、事故等はないものの、老

左：オロロン鳥レプリカ
右：旧フェリー乗り場前トイレ



朽化対策も含め検討していく。

問 町内国道沿い2箇所

に設置しているオロロン鳥レプリカについて、観光客から、何の鳥で、どのような意味があるのかと聞かれることが多くある。シンボリックな意味合いを周知するべきでは。
答 汐見地区のレプリカについては、QRコードをつけた看板等を設置し、より詳しい情報などを得られるよう工夫していきたいと考えている。栄町地区のレプリカについては周辺状況を鑑みて看板

設置が難しいため設置方法を併せて検討したいと考えている。

問 旧フェリーターミナル前の公衆トイレの活用と埠頭整備について見直しは。

答 利用者の要望で一時的に公衆トイレを開けた経緯があるが基本的には閉鎖。要望等もないことから、廃止等も含めて検討しているが、要望等があれば検討していく考え。埠頭整備は、利用状況を踏まえて検討していきたいと考えている。

阿部 和也 議員



問 小中学校にエアコン設置を

答 何らかの対応は検討したい



一般質問
音声配信

子育て世帯への支援

問 羽幌町では現在、出産のお祝いとして、焼尻めん羊の毛を使ったベビー布団をプレゼントしているが、次年度以降もこの事業は継続するのか。

答 可能な限り次年度以降も「羽幌町の記念品事業」として、子育て支援とは区分して継続したい。

問 出産時だけではなく継続的な経済的支援も必要だと考えるが。

答 本町で安心して出産・子育てができる環境となるよう各種検診や予防接

種、母子保健事業や育児

教室、子育て支援事業など、継続的な支援体制の強化を進めているところなので、経済的支援は現状では考えていない。

問 子育てクーポン券など新たな子育て支援策を、移住定住施策の目玉として、財政的にも負担とならない範囲で実施してみているのか。

答 給食費の無償化など直接的な支援で考えている。経済的な支援よりも子育て支援事業(ソフト面)で支援していきたい。

0歳児から2歳児 保育料無償化は

問 現在、保育料については3歳児から5歳児については無償化となっているが、0歳児から2歳児についても無償化にすべきと思うが。

答 今後の国の状況を注視しながら、関係事業者とも検討していきたいと考えている。

新たな 一時預かり事業

問 乳幼児や小学生を短時間で気軽に預けられる施設や、子供たちの交流の場や安心して遊ばせられる児童館のような施設等の要望をよく聞くが、町として現在設置されている施設や人員等でこのような声に応えることはできないのか。

答 現在実施している事業でも対応は可能と考えているが、既存事業で対応できないケースも想定しながら、利用者の声を聞きながらニーズにも応えられるよう、関係各課とも検討していきたいと思う。

学校施設等の整備は

問 羽幌小学校の体育館や中学校、また教職員住宅については老朽化し改修等が必要な箇所も見受けられるが、現状と今後の整備について、どのようになっているのか。

答 児童生徒への良好な学習環境と、教職員への機能的な執務環境の提供を目的に、適正な管理に努めていく。教職員住宅についても、入居を希望する教職員に対し、良好な住環境を提供すべく、適正な管理に努めていく。

小中学校の猛暑対策

問 近年の災害級の猛暑に対応するため、小中学校にエアコンを設置すべきでは。設置が困難な場合の熱中症対策等は。

答 今年の猛暑を踏まえ何らかの対応は検討したい。扇風機の増設、常設または移動式エアコンの設置などが考えられるが、費用対効果なども含め、町長部局と相談しながら今後継続して検討したい。熱中症対策は、専門的な見地をもとに対策を講じていきたいと考えている。



子育て支援事業「あいあいサークル」



羽幌小学校

逢坂 照雄 議員



問 羽幌町の進むべき将来像は

答 未来に希望の持てる町を目指す



一般質問
音声配信

具体的政策は

問 町長が描く羽幌町の進むべき将来像は。

答 高齢者支援の充実、地域経済の振興、教育と文化の向上、持続可能な環境と自然保護、子育て支援など課題はあるが一つずつ地道に解決し、未来に希望の持てる町を実現するために、町行政と地域が共に協力し、素晴らしい羽幌町の未来を築いていきたいと考えている。

今後の町づくり

問 道立羽幌病院の充実への協力施策は。

答 医師確保対策として

研究資金及び就業支度金の貸付、助産師看護師確保のための修学資金貸付、町有地の貸与などを行っている。現在の医療体制の維持を要望していききたいと考えている。適切な医療体制確保のための取り組みをしていきたいと考えている。

問 役場庁舎の建替えと消防庁舎一部の耐震化は。

答 令和8年度以降の公共施設マネジメント計画を見直す中で、総合的に判断をしていきたいと考えている。



役場庁舎の建て替えは

問 町長の平成30年の選挙公約であった、水道料金の値下げは。

答 諸物価の高騰により、水道に係る経費がかさんでいる。安定的な経営のためにも、値下げをする状況にはない。

問 いきいき交流センターの入浴料金の値上げの計算根拠は。また、浴場内の老朽化に伴う補修は。更に、施設全体の大規模的な改修は。

答 燃油・光熱費の高騰により赤字が続いていることからこれを補うための値上げである。浴場内の補修は後手に回っているが、優先順位をつけながら、毎年度修繕等について予算化し、対応していく。大規模改修は公共施設マネジメント計画を見直す中で、総合的に判断していききたいと考えている。

問 インターネット等を活用した情報提供を更に強化し、それらを含めた観光誘客の戦略を再構築するべく検討していききたいと考えている。

答 スポーツ公園内の舗装整備や管理棟・トイレなどの建て替えの予定は、整備の必要性は認識しているが、排水設備や陸上競技場を改修したことで先送りになった。今後は町全体の施設整備等の調整の中で検討していく。建物やトイレについても今後、公共施設マネジメント計画を基本に検討していく。

問 スポーツ公園内の舗装整備や管理棟・トイレなどの建て替えの予定は。

答 小中学校の熱中症対策として、普通教室にエアコンなどを設置しては。また、中学校の保健室にエアコンを設置してほしいがどうか。

問 新生児夢のフトンプレセントに代わる事業として、出産祝い金など利便性の高い事業にははどうか。

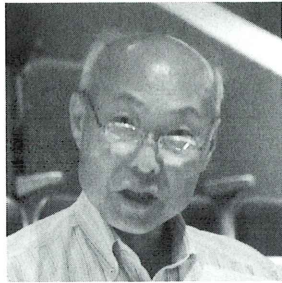
答 別の事業への切り替えは現状考えていない。

問 観光客集客に向けた取り組みについて、今後どのように進めていくのか。



スポーツ公園内（園路）

金木直文議員



問 多額な工事費の対策は

答 関連制度改正や拡充など注視



一般質問
音声配信

天売複合施設、焼尻小中学校の整備

問 先に開催された文教厚生常任委員会において、天売複合施設と焼尻小中学校の整備に関し、天売は1年の工期延長、焼尻は着工を先送りするという計画変更の見直し案を示した。両島において説明会を実施したとのことだが、島民の皆さんはどのように受け止めていたのか。

答 建設資材・人件費の高騰、諸物価の高騰などにより、建設費が大幅に増額となったことや資材の運搬等により工期が延長になること、財政上の理由で同時着工できないことなどの説明を行い、理解していただいたものと考ええる。

地元建設協会と数回意見交換を実施

問 天売複合施設の入札について、地域や企業体の指定、地元業者参入への働きかけなどの考えはどうか。

答 地元建設協会とは今まで数回、意見交換を

実施しているところであり、いただいた意見等を踏まえ、入札執行等の参考にしていきたい。

焼尻小中学校整備の契約状況は

問 焼尻小中学校整備ではすでにプロポーザルを実施しており、事業者も決定していると思うが、現在の契約状況はどのようになっているのか。

答 当初の予定では、令和5年度に基本設計と実施設計を実施し、6・7年度に本体工事となっていたが、工期を延長したこ

とにより、今回基本設計を終えた段階で一度契約変更を行い、成果品を提出していただく予定。今後は、本町と事業者間で締結している基本協定は建設工事請負締結日まで有効としていることから、基本協定を生かした状況で延期し、直近の意見を反映するためと国庫交付金の補助対象となることを考慮し、建設工事着工年度の前年度に実施設計を行う予定である。

基本設計を受けた上での実施設計となると、

とにより、今回基本設計を終えた段階で一度契約変更を行い、成果品を提出していただく予定。今後は、本町と事業者間で締結している基本協定は建設工事請負締結日まで有効としていることから、基本協定を生かした状況で延期し、直近の意見を反映するためと国庫交付金の補助対象となることを考慮し、建設工事着工年度の前年度に実施設計を行う予定である。



天売高校

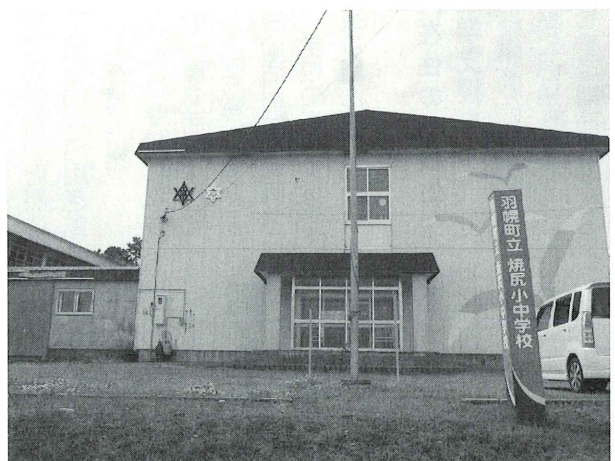
施設の概要などは大きくは変えられないのか。

答 これから年数が経過するなかで、教育活動を踏まえての設計となるよう検討していくので、変更するものもあるうかと思うが、基本的には基本設計がベースになる。

多額な工事費の財源

問 焼尻での工事着工が4年後となった。国庫補助金や交付金などで期待できる財源の見直しは。

答 学校施設環境改善交付金と地方債を4年後において同様に見込んで



焼尻小中学校

いるが、工事着工までの間、本事業に関連する制度改正や拡充等、国や道の動向を注視し、関連機関に対する支援要請を行うなど、最も有利な財源確保に努めたい。

問 大きな事業が続くなかで財源がどうなるのか。町長の心情は。

答 より良い形を一步一步進みながら、かといって遅延は許されない。スピーディーな決断をしながら一步一步進めていきたい。

小寺光一 議員



教育による未来への影響は

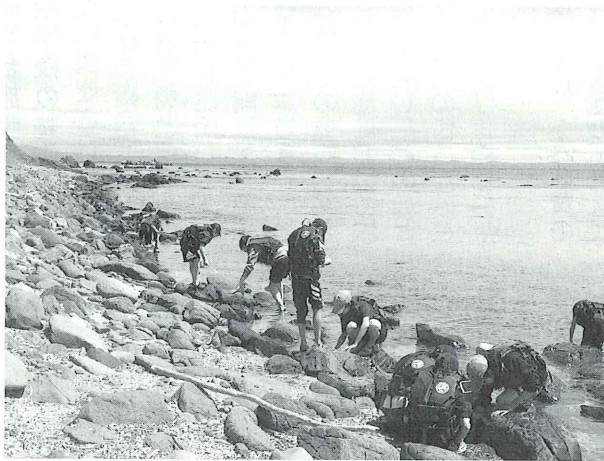
答 教育は「未来への希望の種」である



一般質問
音声配信

問 ふるさと教育の推進「郷土愛の醸成」は自らの経験を増やすことで、より地域を知る学習を充実させる。両島での学習体験を実施できる環境や機会を整えるべきでは。

天売島海鳥観察会や自然教室などを開催し、地域の自然環境と触れ合う機会を作り、これからの活動を継続・充実させたい。天売島・焼尻島での「学習体験事業」の実施は当日の定期船運行状況等に左右され、他の活動等に係る授業時数の確保等から制約がある。いずれにしても子ども達には意義深い体験学習を進めていくことは、町の発展にとって重要な一歩となると考えている。今後子ども達に地域でいろいろな



自然教室で焼尻島へ（焼尻島白浜海岸）

体験ができるよう進めていきたい。

問 教育はとても大事であり、特にふるさと教育、郷土愛の醸成を行うことは10年後、20年後の羽幌町に大きな影響があると思う。教育長が考える未来への影響と見解は。

答 教育は「未来への希望の種である」と思う。私は、教育という種をたくさん蒔きたいと思っている。その中から新しい芽がたくさん出てきてほしい。



羽幌高校の総合的な探究の時間（海鳥センター）

問 海鳥センターを各小中学校でも学習や自然体験等で積極的な活用を働きかけるべきでは。

答 今年度は学校行事や授業の一環で活用されている。今後海鳥センターの一層の活用促進を図るため、学校の意向を確認し、取り組んでいく。

問 町内在住の高校生への通学支援を

答 羽幌町内に住んで管内の高校に通う生徒のためにも、定期補助の割合

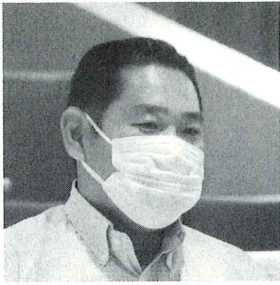
を検討するか、新たな支援制度を考えるべきでは。

問 町外から羽幌高校に通う生徒の通学者に対するの支援実績は。

答 令和4年度の実績で38名に約800万円の支援を行っている。

問 それぞれの町村の環境が違い、政策的な優劣をつけたと考える。天塩町と遠別町では町外への通学補助は0%である。町はこの制度を続けて良いかも考えてほしい。

村上 雄也 議員



問

特勤勤務手当の改善は



一般質問
音声配信

答

支給の在り方を検討する



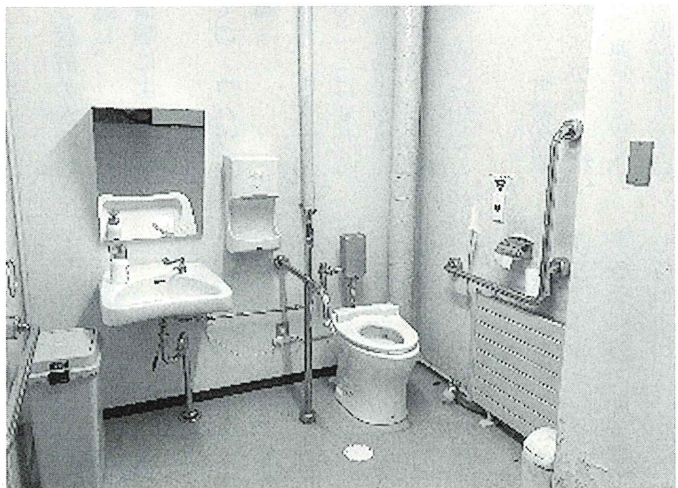
職員住宅

職員の労働環境改善
問 現状地元採用も減少傾向にあることから、職員住宅の整備については、借り上げも含め検討すべきと考えがどうか。
 市街地区・離島ともにもそも人材を募集する以前に住宅が不足していたり、住宅環境が劣悪という状況は無いのか。
答 現地点で新たに借り上げをする予定はないが、町外からの採用者が増加傾向にあることから、その必要性を含めて今後の課題として捉えていきたい。また、入居している

職員への聞き取りや、実際に内部を確認した中で、必要最低限の補修を実施している。今後も空き家の状況を含めた職員住宅の整備については検討を続けていきたい。
問 特勤勤務手当について、当町では国・道と異なる支給となっており、それ故に離島の職員にとって一時的な経済的負担も強いことがあるため、この額を改善すべきと考え。他の自治体では特勤勤務手当とは別に、これに準ずる手当として複数年にわたって支給し

ているところもあるので参考にしてみたいか。
答 この手当については長年改正されていないことを踏まえ、現状に見合った適正な額であるのか、国や道の支給方法や特勤勤務手当に準ずる手当も参考にしながら検討していきたい。
問 洋式トイレは障がい者用の一つしかなく、職員はおるか来庁者にも不便を強いていると思う。このことについて職員組合からの要求は無いのか。また、トイレに限らず建て替えをするまでに時代に合った施設改修の予定は無いのか。
答 来庁者や職員の皆様にご不便をおかけしていることは承知している。職員組合からは平成30年から令和2年にかけて要望が上がっていたが、必要性は認識しつつも、改修費用の面や今後役場の耐震化が予定されていたことから整備を見送ってきたところである。しかし当面予定されている大規模な公共施設の整備状

況を踏まえると時間を要することが見込まれることから、トイレの洋式化の必要性に鑑みて公共施設全体の優先順位を考慮しながら段階的に整備していきたい。また、近年の気候変動に起因した職場環境の改善については継続して検討していきたい。
問 職員不足により休暇等の権利行使について支障があると聞いているが、一般職についても専門職や他自治体同様、社会人



洋式は1階多目的のみ

採用など新規採用試験以外の募集を検討しないか。
答 一般職の新規採用試験はここ数年の試験の応募者数は減少傾向にあり、採用者数も厳しい状況が続いている。このため、当町独自で社会人経験者を対象とした一般職の採用方法を調査しているところであり、令和6年度以降の採用者数の状況を踏まえながら実施に向けた検討を進めていきたい。

総務産業常任委員会

光熱費高騰対策

(7月13日開催)

◆温泉入浴料の変更提案

料金変更に至る概要について担当課より説明を受けた。

令和5年3月15日に指定管理者より燃油及び光熱費の高騰から入浴部門の赤字が大きくなり、入浴料の増額を行いたいという旨の申し出があった。

変更を行う場合は、令和5年10月頃より新料金での提供を考えている。



はほろ温泉サンセットプラザ

入浴料の変更内容

大人 5000円を6000円に
 子供 2800円を3000円に
 回数券 1冊50000円を60000円(11枚綴り)に

《主な質疑》

【質問】町民より、温泉施設内の整備を求める意見が多い、入浴料を増額するのであれば修繕が必要な個所を整備すべきでないか。

【回答】温泉をくみ上げるポンプの改修や、その他にも空調の修繕など町民の要望する箇所については把握している。緊急性及び優先順位を付けたうえで改修方法等について指定管理者とも話し合いながら検討していく。

持続可能な農業

(9月1日開催)

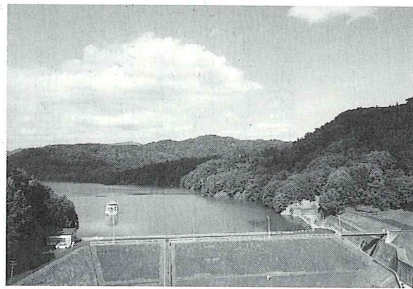
◆国営かんがの排水事業

改修検討に至る経過について担当課より説明を受けた。

令和元年8月、羽幌二股ダム設備(ホロージェットバルブ)で漏油が発生し、その他にも補修を必要とする施設・設備等が判明したため、根本的な改修をしなければ今後のダム運営に致命的な支障をきたすこととなるとの判断から、北海道開発局留萌開発建設部

(以下「留萌開建」という)が羽幌二股ダム及び羽幌ダムの大規模改修について検討を開始するに至ったもの。

なお、留萌開建では、令和元年度〜3年度に「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策事業」によりホロージェットバルブを応急修繕し、老朽化していたその他油圧ユニット、貯水位計等の更新を行っている。



羽幌二股ダム

《主な質疑》

【質問】羽幌二股ダムと羽幌ダムを水源共用することにより、一体的に整備する計画だが両流域を結ぶ位置は決めているか。

【回答】概ねのルート選定はしているが、より事業費を抑えられるよう詳細は調査中である。

牧場継承に意欲

(9月13日開催)

◆焼尻めん羊牧場の今後

牧場継承等について担当課より説明を受けた。

総務産業常任委員会において、牧場を閉鎖する旨の説明を行った後、その報道が各社より行われ、牧場関係者などから数多くの問い合わせがある中、町としては、飼育員の就業している機関において羊の譲渡先を探すべく事務を進めるとともに、併せて、牧場を引き受けたいと申し出のあった者のうち、

- ・ 焼尻島、及び焼尻めん羊牧場を現地確認し、
- ・ ある程度の構想による提案があり、
- ・ 経営に関してのノウハウ及び実績がある

2者と協議を進め、町営牧場として閉鎖することは変わらないものの、焼尻島民の思いも含めて、牧場を残せる可能性について模索していたところである。

その結果として、町営牧場閉鎖後から継続し、かつ、これまでと同様な形で運営を考え、本町一次産品の販路拡大を含

め、その他産業においての地域経済への波及効果についても期待できる、次のものに事業を継承したいと考えたところである。

継承(予定)事業者

(株)焼尻めん羊牧場

(東郷啓祐氏)「札幌市(株)あべ養鶏場 代表取締役社長」



放牧されている焼尻めん羊

継承(予定)事業者として

決定した主な事由(抜粋)

- ① 牧場を引き継ぐ意欲(積極性)が高い。(渡航3回)
- ② 焼尻めん羊としてのブランド継続及び焼尻島への還元も考慮されている。
- ③ 羊牧場の経営経験はないが、羊牧場を経営している者からの協力を得ることを確保している。
- ④ 畜産事業(養鶏場)を営んでいる。

継承(予定)事業者として決定した主な事由(抜粋)

文教厚生常任委員会

教育・文化・交流

(8月18日開催)

◆羽幌町教育振興基本計画の策定について

担当課より第7次羽幌町総合振興計画が示す中長期的な展望に基づくまちづくりの目標及び方針に沿って策定する教育分野に係る個別計画の説明を受けた。

《主な質疑》

【質問】教育長として羽幌の教育として取り入れたいという強い思いがあれば伺いたい。

【回答】教育基本方針にある「確かな学力」「健やかな体の育成」「豊かな心」これが教育の中で一番大事なことと思う。社会教育の関係では生涯興味を広げられる社会教育が大事だと思う。

【質問】教職員の長時間勤務の縮減に努めるとあるが、実現は難しいと思う。都市部の希望が多い中で、地方に来てくれる先生を採用する条件と

して提示しなければ難しい問題と思うが。

【回答】都市部希望というのは残念に思っている。町をよくしたく、先生方の力も借りたいと思っているが、個人個人の生活までは立ち入れないのが実際のところ。

教育振興基本計画はこちら



整備計画の変更

(8月18日開催)

◆天売複合施設・焼尻小中学校の整備について

関係課より離島施設の整備計画の変更について説明を受けた。

資材輸送等に伴う確実な工事施工のため工事期間の延長

及び天売・焼尻の同時施工は財政上困難であることから、天売複合施設を優先して建設、合わせて公民館旧館の着手を3年延期することとした。



焼尻小中学校建設予定地

《主な質疑》

【質問】焼尻小中学校について、当初計画からいくらか増額か。

【回答】プロポーザルを実施した時点では11億円を想定していたが、15億に。学校運営上支障があることから面積を増やしているが、一番大きいのは人件費の高騰が想定されることである。

【質問】天売の施設について財源は地方債のみとなっているが、交付金とは全く無いのか。

【回答】関係課に照会したが該当する交付金がなく、1階を辺地債、2階を過疎債で考えている。

【質問】天売で10億円、焼尻で約20億円、公民館で18億円、財源的に厳しいと思うが

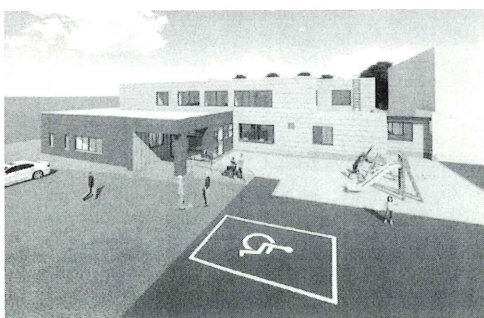
【回答】かなり厳しい状況になると思う。焼尻小中学校は若干の交付金はあるが、ほとんどは起債ということになり、先ず財源としての借入れを何とかお願いして、返還については、他の事業の順番を入れ替えたりとか違うところで支出を抑えながら、財政負担については平準化できるように進めていくしかない。

【質問】地方債は枠があるという話もあるが、その辺の見通しは。

【回答】辺地債が該当しなければ過疎債ということも考えられなくはないため、情報収集しながら財源は確保していきたい。

【質問】旧公民館含めて48億という数字の中で交付金は4億という話になると思うが、この3施設だけで財政的に大丈夫かと心配するが、施設を縮小して負担を減らす手法は無いものか。

【回答】厳しいのは承知をしている。港湾や農業農村など受益者の方々とお約束していることは実施しながら、予定外の事業については起債をしないようにし、財政負担をかけるないように各課連携しながら進めていきたい。



天売複合施設 (イメージ図)

広報広聴常任委員会

動画配信に向けて

(7月13日開催)

◆一般質問の

インターネット中継

議会として、一般質問の状況をより明確に町民へ伝える目的として、動画配信についてこれまで協議してきた。

今期、新たな議会構成が決まり、改めて議員全員の総意として動画配信について協議を進めることとした。

今後の動画配信時期と予算について協議した。

【意見】12月定例会から実施することにして、予算要求は9月の定例会にはどうか。

【意見】令和6年3月定例会から始めることとし、予算要求は9月にして、12月の定例会で試験録画をするなど余裕をもって進めたらどうか。

委員全員の意見をまとめることと編集作業等においても初めてのことで、練習期間を設けて進めるべきとの意見が

多いことから、9月定例会に予算要求し、12月定例会で試験録画をし、編集もやってみて令和6年3月定例会から動画配信を始める方向となった。



定例会で開催される一般質問

動画配信の録画・編集作業の方法について

- ・ユーチューブを使って一般質問のみ動画配信する。
- ・録画にかかる人員を総務課から一名出してもらおうことを了承済み。

・編集は議会（広報広聴常任委員会）で行う。

4年ぶり通常開催

(8月29日開催)

◆留萌管内町村議員研修会

羽幌町中央公民館において管内の議員61名、事務局15名合計76名が参加して開催された。

講演

「人が輝き まちが輝く 未来都市・しもかわの挑戦」

前下川町長で、公益財団法人はまなす財団の専務理事 谷 一之 氏を講師にお招きして、持続可能で、より強靱な社会の構築について講演をいただいた。



講師の谷 一之 氏

地域医療の充実を

(8月1日開催)

◆道庁へ要請活動

令和5年8月1日に北海道の医療関連部署等を訪問し、道立羽幌病院、天売・焼尻診療所の業務担当者へ挨拶を兼ねて今後の課題や要望等について意見交換を行った。

議会側は村田議長、平山副議長、磯野議員、阿部議員。町側からは森町長と担当職員が同行した。

《主要要望意見》

天売・焼尻の島民の思いとしては、小児科の先生、整形の先生が離島診療していただけると島の人は大変助かる。

《道の担当者》

内科と整形はセットであり、そのようなチームが何回か回



講演前の管内町村議員

ることができればよいと思うが、離島支援ということで、道立病院が位置付けられていますので、保健福祉部とセットでやっているかたちである。



道の医療関連担当者との意見交換

臨時会

(7月25日開催)

【一般会計補正予算】

・ハートタウンはぼろ施設管理事業（設備等更新工事請負費） 4433万円

築後18年が経過し、冷暖房を供給しているガスヒートポンプが耐用年数を超えていて、すでに1基は故障し、残りの5基についても故障する恐れがあるため更新。

・羽幌小学校施設管理事業（小学校改修工事請負費）

859万円